

学校 番号	22	学校名	篠ノ井高等学校
----------	----	-----	---------

## 令和4年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和4年7月15日（金）】

### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

第1回学校評議員会（7名の学校評議員中、5名参加）

- ・ 14:40 評議員委嘱
- ・ 14:50 授業見学
- ・ 15:55 ①開会 ②校長あいさつ ③自己紹介 ④学校概況説明 ⑤意見交換  
⑥学校長より ⑦閉会
- ・ 17:00 定時制授業参観

### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・ 同窓会やPTA、自治会関係者、学識経験者、定時制教育振興会と多方面からバランスよく学校評議員をお願いして開催した。
- ・ 会議の前に「全日制」の授業参観、会議後には「定時制」の授業参観を実施できるように時間配分を行い、生徒の授業の様子も見ていただく機会を準備した。
- ・ 年度当初の学校評議員会なので、今年度の概況を中心に資料作成した。

### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・ 学校概況説明の中で生徒指導主任から、「今年度の交通安全講話は、2年前本校で起きた自転車事故被害者のご両人に来校いただいて全校講話を行った。」と報告があり、それを受けて重大事故を未然に防ぐ対策や、学校周辺の交通量の変化や信号設置についても話題となった。
  - ・ 「ヤングケアラー」が世間で話題となっているが、本校の現状把握について質問が出された。県教委から調査があったことは伝え、今後は現状の把握に努める。
  - ・ 教育環境として、全ての教室や準備室にエアコンが入っていないことに対する指摘をいただき、学校としての現状を説明した上で、「太陽光パネルの設置をいち早く行うなど先導的な旗揚げを行うことはできないか。」とアドバイスをいただいた。
  - ・ いじめ対策として学校より「緊急性のある回答はなかった」と報告したが、それをもってすべてが明白になったとは考えず、別の調査方法も検討し、様々な方法で情報を収集することの重要性をご指摘いただいた。
  - ・ 本校定時制の教育振興会会長である学校評議員から、前日に行われた定時制「校内生活体験発表大会」の話題が出され、「本校定時制の実態を見ていただくためにも学校評議員の皆様へ生活体験発表会を聞いていただく機会を設けてほしい。」と提案があり、学校としては日程調整を含め検討していきたい。
- 【以下、会議後に学校評議員からご指摘いただいた項目】
- ・ 人口減、生徒減の中で高校再編が進み、今後本校に入学してくる生徒を見越した対策を検討しているのか。⇒教務係より新教育課程に絡め回答した。
  - ・ 高校現場から「探究の時間が入ってから、進路に割く時間が減った」という話を聞くが、本校ではどのように対策しているか。⇒進路係より「進路多様校」である実態を説明し、探究とは別に進路学習の時間を確保しつつある現状を説明。
  - ・ WWLコンソーシアム連携校としての活動は効果があったのか。⇒コロナ禍による準備不足はあったが、参加した生徒にとっては大きな成果があった。

- ・コロナ禍における ICT 教育の評価（メリット、デメリット）の整理が必要で、特に問題点は整理しておくことが重要。⇒授業アンケートなどの結果と照らし合わせて検討していく。
- ・「特進クラス」についての効果と評価は、どう考えているか。⇒現1年生の2年次よりスタートするので今後を見守りたい。
- ・開かれた学校作りではHPなどの電子媒体が重要、具体的な取り組みは。⇒HPの更新は定期的に実施するよう心掛けている。
- ・学校への苦情の現状について。⇒丁寧に説明し、教員間での情報共有を心掛ける。
- ・学校評価アンケートに対する質問⇒それぞれの関係部署で回答。
- ・卒業生の進学後の状況把握について。⇒連携状況の現状を説明し、「先輩からのメッセージ」の形で進学先での様子を伝えてもらうよう検討している。
- ・コロナ禍で登校することが少なくなった生徒に対するフォローアップについて。⇒在籍生徒全員にタブレット端末を貸与し、オンライン授業を可能な状況にしている。しかし、中止になった行事等はできていないものもあるのが現状。
- ・図書館・保健室の利用状況、退学者・休学者の現状について⇒それぞれの担当より現状を説明。本校全日制より本校定時制への転籍は、この4年間で3名。
- ・定時制の統合再編が進む中、篠ノ井高校定時制の北信地域における役割はますます重要になってくると思われる。定時制での活動をまとめた「定時制通信」は継続しているのか。⇒「定時制だより」として継続しているが、今回は提出できず失礼しました。今後は、保護者や中学生、HPを中心に情報発信していきたい。
- ・定時制の生徒の進路状況についての質問⇒卒業生の進路状況を説明。

#### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・コロナ禍で感染対策をとりながら、可能な限り学校教育活動を継続し、学校行事も工夫しながら行っていることをご理解いただき、好意的なご意見が多かった。
- ・学校からの「概況説明」の時間が長くなり、「意見交換」の時間が十分とれなかったことが残念であった。次回に向けて対策を考えたい。
- ・効果的な議論を進めるため、学校評議員の皆様事前に資料配布を行い、目を通しただいた上で会議に参加していただく方法を検討していきたい。
- ・様々な観点からご意見・ご助言をいただいた。中には、職員だけではなかなか思いつかない視点からのご指摘をいただき有意義な会となった。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。